

平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	地域住民による御柱祭イベント事業
事業主体 (連絡先)	下諏訪観光協会 (0266-26-2102)
事業区分	8 その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,130,289 円 (うち支援金: 1,593,000 円)

事業内容

下諏訪町に建設する「おんばしら館よいさ」の展示物の制作に、地域の方や祭りに関係する各団体の方が制作した御柱祭の備品や用具、長持ち等を展示・設置する。

<御柱祭イベント>

月日: 平成27年5月30日(土)

場所: おんばしら館よいさ

内容: 御柱の皮むき

曳き綱の制作体験

長持ちの実演、かつぎ体験

木遣り衆による木遣り体験

<長持ち制作>

月日: 平成28年1月30日(土)

場所: 下諏訪町星が丘公会所

内容: 長持ちの組立



【イベントの様子】

【目標・ねらい】

地域の方にお祭り文化に誇りを持ってもらうとともに、施設への愛着を持ってもらい、施設を知ってもらう

※自己評価【A】

【理由】

展示物を制作するイベントに多数の地域住民の参加があったことから、多くの方に、施設に愛着を持ち、地域のお祭り文化に誇りを持ってもらうことができた。

事業効果

地域の方が主体的にイベントや制作に関わり、完成物が展示されることで、施設自体に愛着を持ち、広く認知してもらうことができた。

イベントや制作を通じて、地域や団体に連携が生まれ、古老から若者への御柱祭の技術伝承の機会となった。

参加団体数: のべ8団体

参加者数: 地域住民 約700人、
団体関係者 約320人

今後の取り組み

今後、完成したおんばしら館よいさに愛着を持つ地域の方が、おんばしら館を核とした春宮周辺のまちあるきを勧めることで、春宮周辺の活性化につなげていきたい。あわせて、地域の方が自らのお祭り文化に誇りを持つことで、祭文化の伝承に活かしていきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある